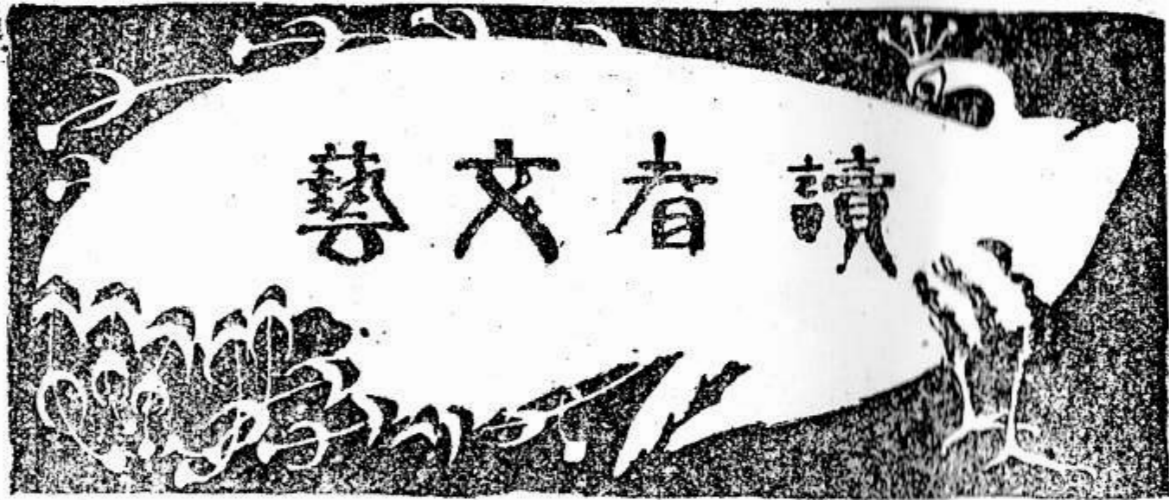


厚が2年間編集をしていた「海国少年」。雑誌の名前とは裏腹に、詩や短歌、小説や「笑い話」までの投稿を掲載する雑誌だった。これは投稿の呼びかけのページ。



本誌は毎號左の投書を募集します。

作文 和歌 口語詩 俳句 笑話 物は附  
冠り附 繪畫 通信 寫眞或は繪はがき

本社から直接購讀する人でも、雜誌店から買つて讀む人でも、皆同じ愛讀者ですから投書する事が出来た。又學校へ行つてゐる人でも、行つてゐない人でも、本誌愛讀者である以上等しく投書する事が出来ます。

**作文** (用紙半紙一行十五字詰  
十六行以内、一人一文)

書き方は、初めに作文と朱書し其の下に題を墨で書き、次に住所姓名年齢をも書き、學校に行つてゐる人は其の傍に小學校何年、中學校何年と書く次に一行を置いて本文を書き始めるのです。文中の、( ) などの記號は一字に計算する事。

**口語詩** (用紙は葉書か葉書大の厚  
紙、一人一篇六行以内)

口語詩に限りて用紙を横にして使ひ、書き方は初めに口語詩と朱書し其の下に題を墨で書き、傍に住所姓名年齢學歴等凡て作文に同じ。

**和歌・俳句** (用紙葉書又は葉書大の厚  
紙一人二首二句限り)

用紙を縦に使ひ、書き方は口語詩と同じ。

**笑話** (用紙葉書又は葉書大の厚  
紙、一人一篇限り)

書き方は、和歌・俳句に同じ。

**冠り附・物は附** (用紙葉書又は葉書大の厚  
紙、一人二つ限り)

書き方は、和歌・俳句に同じ。

**通信** (用紙葉書又は葉書大の厚  
紙、一人一篇限り)

書き方は、和歌・俳句と同じ。但しなるべく一行十五字詰にて書く事、

**寫眞或は繪はがき**

本誌は毎號、諸君の學校、又は卒業せられた學校、及び船と海に關した種類の寫眞或は繪はがきを募集します。應募下さる方は一枚毎に裏に住所姓名を明記してお送り下さい。誌上に發表したものに對しては粗品を差上ります。

▽注 意△

- 一 投書は必ずインキか墨で書く事、鉛筆はいけません。文字は丁寧に楷書で認める事。
- 二 一枚の用紙に、和歌、俳句の如く異つた種類のものと一緒に書かず、各題別紙の事。
- 三 各種の投書を一纏めにして送る時には、封筒の口を半分だけ封するか、こよりで綴ちて送れば三十匁まで二錢で届きます。封筒の口を全部封じたら三錢切手を貼る事。
- 四 投書を送る宛名は「東京田端西臺通 海國少年社編輯局」

締切 毎月二十八日

賞 品

▲作文、口語詩、和歌、俳句、笑話、冠り附、物は附、繪畫の入賞者には、三拾錢内より壹圓内外までの書籍を、發表の月末までに發送す。

▲總て、郵便、暗合等の場合は賞品を送らず。

ハ號入賞者の寫眞を誌上に掲載致しますから入賞者は發表後直ちに寫眞をお送り下さい。